



岐阜盲学校キャラクター「あいパンダ」

アイアイ通信

NO. 2

見え方の相談支援センター アイアイ教室
(岐阜盲学校内)

令和6年7月3日

うだるような蒸し暑さが続いています。夏バテなどされていませんか。

5月の中旬から開始した今年度のアイアイ教室には、たくさんのお友だちが来校し、にぎやかに開催しています。学校では、1学期の大きな行事である「弁論の会」(中・高等部)や「お話の会」(小学部)が例年通り開催され、児童生徒が自分の思いを言葉にして聴衆に届けました。

7月20日からは夏休みに入ります。夏休み中は、アイアイ教室をお休みしますが、9月には、また、子ども達の元気な笑顔に出会えることを楽しみにしています。



5月から7月のアイアイ教室



揺さぶり遊び『たまごをパカッ』では、お母さんや先生の膝の上で歌に合わせて弾んだり揺れたりします。「パカッ」と膝から床に落ちて…、最後はむしゃむしゃ食べられて…！笑顔！！



絵本『ごあいさつあそび』にあわせて「こんにちは」のあいさつ。楽しみながら言葉や動作も覚えます。

音楽に合わせて、太鼓をたたきます。バチを握って自由にたたきます。太鼓の上に手をのせてみるとジンジン振動を感じます！

はじめは先生と一緒に。だんだん一人でたたくようになって、リズムに合わせてたたくこともできるようになってきました。



「見え方の相談支援センター」から

今回は、『視覚に障害のある乳幼児の育ちを支える』から、アイアイ教室でもたくさん取り入れているリズム運動について、子どもの成長発達にどんな意味があるかを抜粋してお伝えします。



音楽の歌やリズムには、ことばだけでは伝えられない動作を促し、励ます力があります。そうした力を借りて、「体を動かすって楽しいね」と子どもたちに伝えながら、幼児期に必要な様々な動きにチャレンジし、ボディイメージやバランス感覚を高め、自分の身体の主人公になっていくことを応援するのが「リズム運動」です。

「触れられること」「揺すられること」「抱きしめられること」などが子どもたちにとって「快」の感覚になるように、小さいときから身体の触れ合い遊びをたっぷりとしたいものです。お母さんや先生と一緒に、手をつないだり、膝にのったりしながら一体となって動きをつくっていきましょう。 出所：『視覚に障害のある乳幼児の育ちを支える』 編著 猪平真理



9月～12月のアイアイ教室開催日

9月の予定



水曜日・・・4日、11日、25日

木曜日・・・5日、12日、19日、26日

10月の予定



水曜日・・・2日、9日、16日、23日、30日

木曜日・・・3日、10日、17日、24日、31日

11月の予定



水曜日・・・6日、13日、20日、27日

木曜日・・・14日、21日、28日

12月の予定



水曜日・・・18日

木曜日・・・12日、19日

※アイアイ教室は、水・木曜日の10時50分～12時30分に行っています。

アイアイ教室開催日は変更することがあります。参加される場合は、必ず事前にご確認下さい。また、参加される旨を連絡してください。よろしくお願いいたします。



お問い合わせ

見え方の相談支援センター(岐阜盲学校内)

電話番号：058-262-1271

担 当： 塩田・高橋

